

酒類総合研究所では、中期計画（平成18年3月31日財務大臣認可）に基づき、外部有識者の意見を聴き業務運営に反映させることを目的に「研究開発評価委員会」を設けています。当委員会は研究所の特別研究課題に関する事前評価、中間評価、事後評価等を行います。評価に当たっては、「国の研究開発評価に関する大綱的指針」に沿って、実施しています。

以下のように、平成23年度第1回研究開発評価委員会を開催し、平成23年度からはじまる第3期中期目標期間において、重点的に取り組むべき研究課題（特別研究）における事前評価をいただきました。

しかし、その後「独立行政法人酒類総合研究所の主要な事務及び事業の改廃に関する勧告の方向性」等が指摘され、これを踏まえて研究課題を一部変更することになりましたが、これらの評価課題の内、第3期において実施することが決定した課題については、変更点を踏まえた上で第2回研究開発評価委員会において改めて事前評価をいただきましたので、第1回においていただいた事前評価結果については削除いたしました。

1 開催日

平成22年6月30日（水）

2 場所

独立行政法人酒類総合研究所広島事務所

3 出席委員

会長 兒玉 徹

委員 石川雄章、大河内基夫、太田明德、久保田紀久枝、小林 猛、中島邦雄、平田 大

（敬称略、五十音順）

（注）委員には、酒類製造に関する研究等に関して高い見識をお持ちの方が就任されています。